

県図なう。

鹿児島県立図書館の“今（ナウ）”をお知らせし、図書館と利用者を結ぶ情報紙です。

鹿児島県立図書館

平成29年10月15日 発行

第79号 （毎月15日発行）

<http://www.library.pref.kagoshima.jp>

Tel : 099-224-9511

ホットニュース

平成29年度鹿児島県図書館大会開催の御案内

公共図書館や学校図書館の関係者を中心に、読書活動に関わる県民が一堂に会し、連携を深め、図書館が発揮すべき力について共に考えることを目的に、平成29年度鹿児島県図書館大会を以下の要領で開催します。

- 1 テーマ 時代が求める図書館の在り方
- 2 日時 平成29年11月15日（水） 午前10時～午後4時
※ この日は、県立図書館は休館いたします。
- 3 場所 かごしま県民交流センター 県民ホール他

4 主な内容

- (1) 表彰
- (2) 基調提案
- (3) 分科会

鹿児島県の現状と課題を確認し、図書館が発揮すべき力について考える機会です。奮って御参加ください。

学習・情報センター部会、読書センター部会、図書館利用促進部会、親子読書部会、ボランティア活動部会

(4) 講演

演題 「子どもの読書・学習の支援における図書館職員の専門性」

講師 京都ノートルダム女子大学 人間文化学部人間文化学科

教授 岩崎 れい 氏



【昨年度の分科会の様子】



【昨年度の講演の様子】

図書館で探そう、調べよう!

先月、調査相談カウンターで「妙円寺詣りが10年前に開催されたときのイベントを調べたい」という御質問がありました。妙円寺詣りの由来ではなく、当時、同時開催された催し物が知りたいということでした。由来が載っている郷土資料はありますが、出版が古いため10年前の様子は記載がありませんでした。平成19年11月の日置市発行の広報誌によると、鎧甲冑に身を固めた武者行列の様子や、十万人を超える人出であったフェスタ会場の賑わいが写真で紹介されていました。「過去の広報誌で調べることに気付きませんでした」と喜んでいただきました。

調査に使用した「市町村広報誌」は、県内各市町村のものを所蔵しており、合併前の過去の広報誌も閲覧することができます。一部欠号もありますが、過去の市町村広報誌については、2階カウンターでおたずねください。最新号は郷土・歴史支援コーナーで御覧いただけます。是非、御活用ください。

新書図書案内

《一般書》10月13日（金）

- 『西郷どんとよばれた男』原口泉/著 NHK出版
- 『暮らしの文房具』土橋正/著 玄光社
- 『日本懐かしお菓子大全』松林千宏/著 辰巳出版
- 『ついに、来た?』群ようこ/著 幻冬舎
- 『おじいさんに聞いた話』ト・ソ・テハソ/著 新潮社

《児童書》10月22日（日）

- 『まねきねこだ!!』高畠那生/作 好学社
- 『おしりたんてい いせきからのSOS』トロール/作・絵 ポプラ社
- 『月を知る!』三品隆司/構成・文 吉川真/監修 岩崎書店
- 『わたしの苦手なあの子』朝比奈蓉子/作 酒井以/絵 ポプラ社
- 『敗北を力に! 甲子園の敗者たち』元永知宏/著 岩波書店

催し物の御案内

○ 一般閲覧室ミニ展示 10月1日(日)～10月31日(火) 「本で旅する世界」

ガイドブックや風景の写真集、史跡巡りの本、歴史書や紀行文など、旅に出てみたくなるような図書を集めて紹介します。

○ 児童文化室ミニ展示 10月22日(日)～11月23日(木) 「外国語の絵本を楽しもう！」

「わかるかな？よめるかな？」いろいろな言葉で書かれた絵本を紹介します。

○ あきいろのおはなしのじかん

10月18日(水)、11月1日(水) 15:30～16:00

毎週水曜日の「おはなしのじかん」の場所を変更して、晴天時は児童庭園で、読み聞かせやわらべうたなどのお話会を行います。



図書館職員のつぶやき

10月26日(木)から11月23日(木)まで、企画展「宝本エピソード展」が玄関ホールで開催されます。毎年多くのエピソードが寄せられ、展示もしているので、楽しみにしていられっしやる方もたくさんおられることと思います。

エピソードの中には、自分の親が小さい頃読んでいた本を譲り受け、読んでみるととても感動したというものや、自分が読み聞かせをしてもらっていた本を今では弟や妹に読んであげているというエピソードなど心温まるものがたくさんあります。ほかにも、祖父母と孫のふれあいのなかから生まれたもの、友達同士で紹介し合ったもので、本を通して生まれたたくさんの絆を知ることができます。

今年は昨年以上の応募がありました。是非、たくさんの宝本とそのエピソードを御覧いただけると嬉しいです。



県立図書館に届いた「宝本エピソード」

今回紹介していただいた宝本は、くすのきしげのり/文、石井聖岳/絵『おこだでませんように』(小学館)です。

お母さんの私は、毎日毎日怒ってばかりです。この本を読んで、泣きました。娘たちは少しきょとんとしていました。「お母さんも怒ってばかりでごめんね。」と言うと、娘は、「お母さんは私のことが大切だからおこるんだよ。だから、いいんだよ。」と答えてくれました。

この本を読むたびに反省するけれど、やっぱり怒ってばかりです。



図書館クイズ

『かえるをのんだととさん』(日野十成再話/斎藤隆夫絵 福音館書店)からの問題です。

「きじがうるさくてがまんならん どうしましようかのう」と、ととさんにきかれたおしょうさまは、なにをのむとよいとிட்டでしよう。

ヒント

とりやけものをとるひとのことだよ！

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、11月14日(火)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「かぼちゃ」でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
10月	15	16	17	18★	19	20	21◆
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
11月				1★	2	3	4
	5	6	7	8★	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18◆

○ 開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時

※ 児童文化室は19時まで

日曜日・祝日(白抜)：9時～17時

■ は、休館日。

○ は、学習室のみ開室(9時～17時)。

★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分～16時)。

◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時～)。

◇ は、一般閲覧室新着図書の日(10月31日、11月8日【予定】)。

□ は、児童文化室新着図書の日(10月22日)。